

## 第2回 意見交換会 要旨

開催日時	10 月 15 日(月) 19 時 ~ 時		
市町村名	白馬村	グループ名	8班
<b>要 旨</b>			
地図に路線を落とし、具体的にメリット・デメリットを考えたらどうか。			
平野を通るかトンネルを通るかどこを通るか議論を先にしたらどうか。			
個人的に理想とする案を考えたらどうか。			
白馬にとってメリットが多いと前回意見があったが、白馬にとってどのような道路が良いか。他地域では反対者多い所もあったようであるが、メッセージ的なものを伝えられれば。			
R148、1本では不便。金額が高い。国も渋っている。県の予算も少ない。15年、20年、完成までにかかるので、2車線にして10年程度で完成させてほしい。 大型車の通行量増大に対処する方法。白馬三山のすばらしい自然を大事にし、壊したら何にもならない。どこからも出入り出来る道路で、2車線の道をもう1本。			
高規格道路でなくても早く道がほしい。白馬、小谷を通らなくても、富山から大町、松本、長野等を結ぶ線も考えられないか。			
80km出入口は2カ所あれば十分。高速で走れる道路必要。			
早期に完成を望む。トンネルではなく平地を走らせ山を見せる。			
期間がかかりそうなので高規格でなくても早く出来る道路を望む。			
環境を優先し解消する。道路でなくて環境整備に金を使うべき。財政赤字の中で混雑は事実であるが佐野坂、木崎がネックになっておりネックの箇所。国家が破綻すれば出来ない。			
波田まで 成は20年以上かかる。それまでどうするか。人口は減る。どういう道路がほしいのか。通過車両が沿線住民に迷惑をかけないもの。148号線の地下を通ったらどうか(二重構造)			
148号線の欠陥、責任は分担すべき。人命を守るためにもう1本道路が必要(災害に強い道路)。道路が出来れば人口増の要因、経済効果、少子化への対応。			
インターチェンジとICを結ぶもの。松本・糸魚川から短時間で来る道路は白馬にとってどうなのか、必要である。地域の特異性を出してゆく。			
安心して暮らせる世の中を作っていく。帰りたくなるような白馬にしなければならない。便利には裏返しがある。夢の道を現実に引き下ろして検討する。			
賛成しているわけではないが、ICに早く行くために80km出して走っている。高瀬川の左岸に2車線道路作れば足りる。白馬村内の通過車両、東山にトンネルで逃がす。多額のお金を使うべきではない(将来の予測がつかないのに)。			
白馬に取っては豊科ICに近い。大町富武郷から白馬。上信越トンネルばかり。			
大町 美麻 東山をトンネルで通過し小谷へ(除雪もいらぬ)。			
通る事を仮定し、次の会に論議したらどうか。			
Cルート、豊科ICからのルートが早期実現の可能性がある。			
次回に夢のルートを持ち寄って討議したら。			
トンネルだけではつまらない。			